

2023年6月29日

茨城県知事 大井川 和彦 様

日本共産党茨城県委員会
委員長 上野 高志
日本共産党茨城県議団
県議 江尻 加那
日本共産党地方議員団

福島第一原発処理汚染水の海洋放出反対を求める要望書

東京電力は6月26日、福島第一原発処理汚染水の海洋放出に向けて、海洋トンネル工事を完了させました。試運転を実施後、原子力規制委員会の使用前検査が終了すれば、放出設備の準備が整うとされています。

東電と政府は今年夏ごろまでに放出を開始する方針を変えていませんが、漁業者をはじめ県民の理解は得られていません。

政府は風評被害対策と放出後の漁業継続支援にそれぞれ基金を設けて対応する考えですが、漁業関係者は「風評被害は避けられない」として、放出反対を強固に貫いています。全漁連とともに、茨城沿海地区漁業共同組合連合会（飛田正美会長）も改めて反対を表明しています。

しかし、政府も東電も今年夏ごろまでに放出を始める方針を変えておらず、国際原子力機関（IAEA）が7月4日にも包括報告書を公表して“お墨付き”を与えかねません。

日本共産党はこれまで、海洋放出を止めるよう政府や東電に方針の撤回を繰り返し求めてきましたが、今般の状況を踏まえて下記事項を要望します。

記

1. 今年夏ごろまでの海洋放出に、ただちに反対を表明すること。
2. 漁業関係者を含め県民の理解が得られない海洋放出の方針を撤回するよう、政府と東京電力に申し入れること。

以上